

## K O M B 品質コード (Q F) について

T.KONDO

相関処理（バンド幅合成）結果を客観的に評価するためにKOMBは品質コード（QF）と呼ばれる0～9の数字またはアルファベット1文字を出力します。

### (1). KOMB処理でエラーがあった場合の品質コード

品質コードがアルファベットの場合、KOMB処理でエラーがあった事を意味します。品質コードとエラーは表1で示されるように対応しています。

表1. 品質コードとエラーの対応表

エラー	品質コード (QF)
	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
①BOPPのずれたchがある ②PCALのないchあり ③粗決定サーチエラー ④PCALレートエラー	

例：Q F = H の場合はエラー①と③が発生

### (2). エラーがない場合の品質コード

KOMB処理でエラーがなかった場合、品質コードは図1に示されるアルゴリズムにて求められます。9が最高の品質を意味します。尚このアルゴリズム（定義）はMark-IIIで用いているものと同一です。

図中で用いている記号の意味

RMSPT	----	精決定残差位相の時間 (P P #) に対する RMS 位相変動値 (deg.)
RM1	----	RMSPT の理論値 (deg.)
RMSAT	----	相関強度の時間 (P P #) に対する RMS 強度変動値 (%)
RM2	----	RMSAT の理論値 (%)
RMSPF	----	精決定残差位相のchに対する RMS 位相変動値 (deg.)
RM3	----	RMSPF の理論値 (deg.)
RMSAF	----	相関強度のchに対する RMS 強度変動値 (%)
RM4	----	RMSAF の理論値 (%)

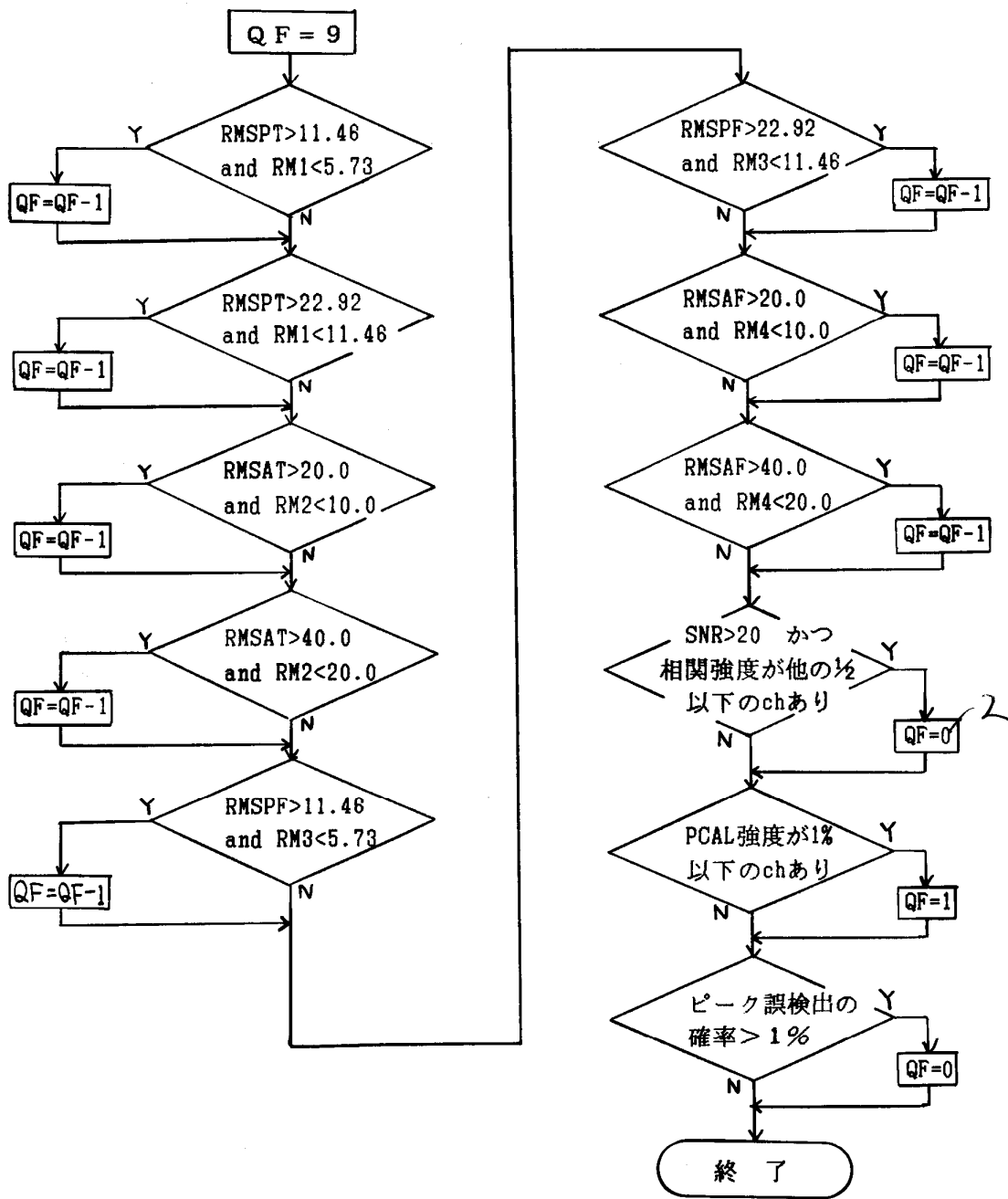


図1. KOMB品質コードを求めるアルゴリズム

RM1~4の各値と実際のSNRとの対応表

RM1	RM2	Xバンド	Sバンド
5.73	10.0	88.9	84.3
11.46	20.0	44.4	42.1

RM3	RM4	Xバンド	Sバンド
5.73	10.0	26.5	22.4
11.46	20.0	13.2	11.2

表の見方. RM1=5.73はRM2=10.0と同じであり、Xバンドの場合SNRは88.9  
Sバンドの場合SNRは84.3である。